未来を拓くチカラと技術。

NTT AT

News Release

2020 年 10 月 1 日

NTTアドバンステクノロジ株式会社

「FortiGate SOC サービス プラス IoT オプション」を販売開始

～IT 機器だけでなく、IoT 機器のセキュリティもまとめて見守ります！～

NTT アドバンステクノロジ株式会社（以下：NTT-AT、本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：木村丈治）は、インターネットと社内ネットワークの境界でのセキュリティ監視に加えて、各種 IoT 機器の通信もまとめて見守る「FortiGate SOC サービス　プラス IoT オプション」（以下、本サービス）を 10 月 1 日から販売開始します。

NTT-AT は、現在、米フォーティネット社が開発した次世代ファイアウォール（NGFW）/ 統合脅威管理（UTM：Unified Threat Management）アプライアンス製品である「FortiGate」を導入されたお客様に対し、ICT-24 セキュリティオペレーションセンター（ICT-24SOC）が ForiGate を監視することで、インシデントの早期発見をサポートする「FortiGate SOC サービス」を提供しています。

NTT-AT では、本サービスを「FortiGate SOC サービス」のラインナップに加えることにより、PC 以外の IP カメラ・センサー・プリンター・IP 電話などの IoT 機器も、ICT-24SOC がまとめて監視し、お客様の環境を 24 時間 365 日セキュアに見守ります。

１．提供開始の背景

昨今、生産性の向上や設備の見える化などを目的として、さまざまな業種で広く IoT の導入が進んでいます。しかし、普及が進む一方で、IoT 機器が悪意のある者に乗っ取られ、外部へのサイバー攻撃に加担させられるという問題が顕在化しています。IoT 機器は多様であり攻撃の種類も多岐にわたるため、マルウェアごとに定義ファイルを用意して防御するといった従来のシグネチャ型の防御手法での対応が困難になっています。

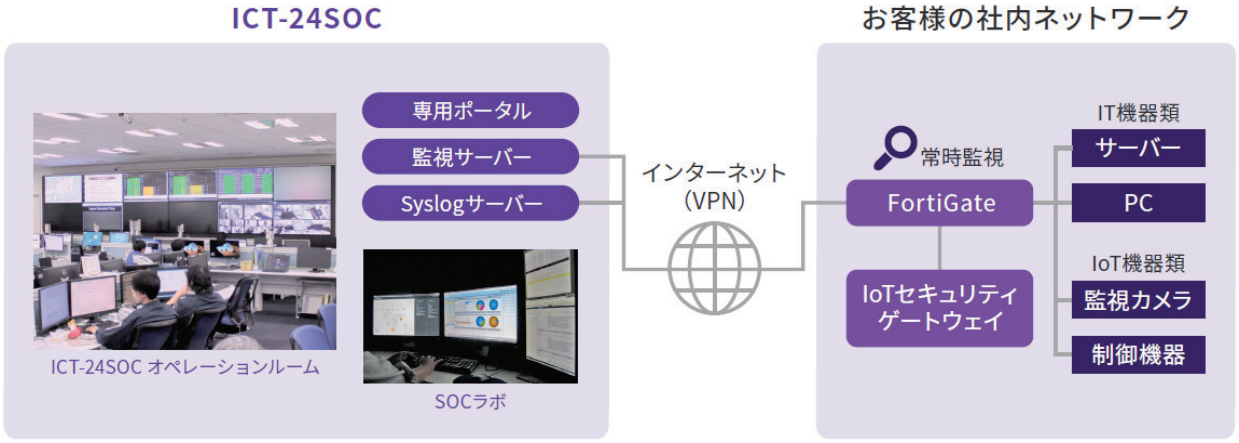
このようなお客様の課題を解決するため、従来の「FortiGate」を使用したインターネットと社内ネットワークの境界における内外の通信監視に加えて、AI 技術（機械学習）を活用して社内ネットワークにある IoT 機器の異常通信も同時に監視する本サービスを提供することといたしました。

本サービスは、NTT 研究所が開発した AI 技術※を搭載した IoT セキュリティゲートウェイを活用して IoT 機器の効率的な監視を実現しているため、お客様は少ない追加費用で導入いただくことが可能です。

※NTT セキュアプラットフォーム研究所が開発した「IoT セキュリティオーケストレーションエンジン（ISE）技術」IoT 機器の普段の通信状況を AI（機械学習）によって学習し、監視・解析することにより、マルウェアなどに感染した IoT 機器の異常通信を早期に高い精度で検知することが可能な技術。許可されていない IoT 機器の接続を自動的に検知することも可能。

２．「FortiGate SOC サービス プラス IoT オプション」について

ICT-24SOC が常時監視する「FortiGate」と IoT セキュリティゲートウェイによって、お客様の IT 機器／IoT 機器を 24 時間 365 日見守ります。NTT 研究所を支援することで培った最先端かつ高度な技術を持つエンジニア集団が、豊富なノウハウを活かしてお客様のシステムを守ります。インシデント発生時には検出されたセキュリティアラートの分析に基づき最善の対策をアドバイスします。



■プラス IoT オプションサービスメニュー

従来の「FortiGate SOC サービス」に加えて、以下のサービスメニューを追加します。重大なインシデントの可能性がある場合には、NTT-AT のインシデント対応支援サービスをご活用いただくことで、より詳細な分析やインシデント対応支援の提供が可能です。

サービスメニュー		サービス内容	摘　要
イベントハンドリング	アラート分析・通知	非許可端末の接続、異常端末の検知	アラート分析し問題を確認後、1時間以内に通知
	設定変更	アラート分析からのフィードバックによる設定変更	変更内容により随時対応
	問い合わせ対応	お客様からの申告等に基づき、オペレーターが対応	1営業日以内に一次回答

３．主な特長

(1)　IoT 機器のインシデント早期検知

IT 機器だけでなく、BACnet 等の IoT 用のプロトコルを使用した重要な機器への攻撃も検知。許可されていない IoT 機器を自動的に検知し、内部犯行などのリスクを低減します。

(2)　外部接続の監視

従来から「FortiGate SOC サービス」にて提供している外部接続ポイントの常時監視により、C&C サーバーや悪意のあるサイトへ通信を行った形跡などを検知できます。

(3)　インシデント発生時の対応支援

セキュリティインシデント発生時には NTT-AT のスペシャリストが監視状況からインシデントの原因や攻撃の侵入経路を分析し、推奨するインシデント対応案を提示します。また、重大なインシデントの可能性がある場合には、インシデント対応支援サービスをご活用いただくことで、より詳細な分析やインシデント対応支援の提供が可能です。

４．販売について

「FortiGate SOC サービス」の部分を除く、プラス IoT オプション（監視ポイント一カ所あたり）の初期導入費用、年間監視費用は次のとおりです。

・初期導入費用：7 万円（税抜）

・年間監視費用：15 万円（税抜）

2021 年 3 月末までに、新規に「FortiGate SOC サービス」と本サービスを同時にお申し込みいただいたお客様には、上記費用を無料（年間監視費用は 1 年目の費用分）でご提供する発売記念特別キャンペーンを実施いたします。

販売に関する詳細（お見積りや製品デモ、評価版など）につきましては、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先： https://www.ntt-at.co.jp/product/fortigate-soc/

５．今後の展開

SOC サービスラインナップのさらなる拡充として、サイバー攻撃後の検知・対処に加えて、お客様の情報資産である数千台以上の大量の IT/IoT 機器の設定やパッチ適用状況を可視化・管理し、予防によりセキュリティリスクを低減する IT/IoT サイバーハイジーンサービスを提供する予定です。

【一般の方のお問い合わせ先】
NTTアドバンステクノロジ株式会社
セキュリティ事業本部
セキュリティサービス&ソリューションビジネスユニット
https://www.ntt-at.co.jp/product/fortigate-soc/

【報道関係のお問い合わせ先】
NTTアドバンステクノロジ株式会社
経営企画部
コーポレート・コミュニケーション部門
担当：加藤・増田
E-Mail：inquiry@ml.ntt-at.co.jp